

高次脳機能障害を知っていますか？

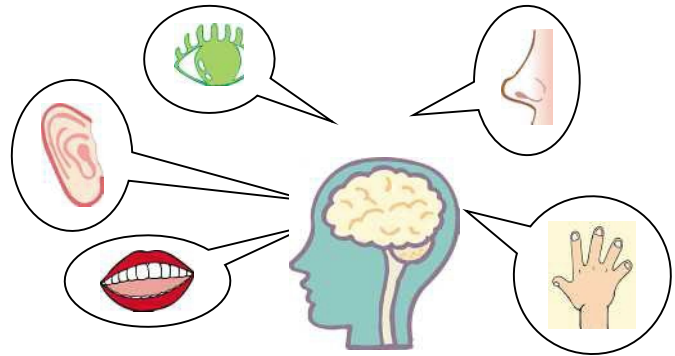
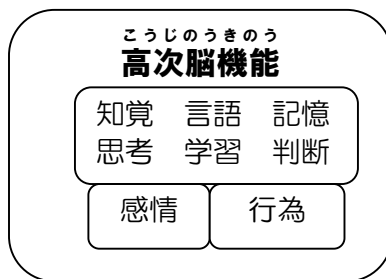
～静岡県では相談会を行っています～

もしかしたら、
高次脳機能障害かも？

診断されたけど、
どうしたらいいの
かわからない！

脳は外界から送られてくる様々な刺激をとらえ、言葉や動作に置き換えたり、学習したり、記憶します。脳は、さらに記憶した知識や経験から、判断をしたりもします。また、人間の脳の働きには、感じる（感情）、意志などの情緒機能もあります。こうした人間特有の高度な脳の働きを「高次脳機能」といいます。

「高次脳機能障害」とは、事故や病気などで脳が損傷されて、脳の精密な情報処理（高次脳機能）がうまくいかなかった状態のことをいいます。



★原因は… 大きく分けて次の3つがあります。

- 1 脳の外傷（交通事故、転落事故、スポーツ中の転倒など）
- 2 脳の炎症や、酸素不足（脳炎、窒息や喘息発作・心肺停止等による低酸素脳症、脳腫瘍など）
- 3 脳の血管が切れたり、詰まったりすること（脳出血、くも膜下出血、脳梗塞など）

★症状は？

人間の脳には複雑で様々な働きがあるため、原因や病気、けがを負った脳の場所によって症状は様々です。古くから知られる高次脳機能障害に、失語・失認・失行がありますが、最近では、「注意障害」、「記憶障害」、「遂行機能障害」、「社会的行動障害」等を主な症状とし、それにより日常生活や社会生活に困難を来すものを、「高次脳機能障害」と呼んでいます。

—高次脳機能障害の主な症状—

ちゅういしょうがい 注意障害	授業中じっとしてられない。忘れ物が多い。ぼんやりしている。いくつかのことを同時にしようとすると混乱する。集中できない。
きおくしょうがい 記憶障害	物の置き場所を忘れる。新しいことを覚えていられなくなる。そのために、何度も同じことを繰り返して質問したりする。学習についていけない。
すいこうきのうしょうがい 遂行機能障害	自分で計画を立てて物事を実行することができない。人に指示してもらわないと何もできなかつたり、行き当たりばったりの行動をする。
しゃかいてきこうどうしょうがい 社会的行動障害	感情や欲求のコントロールができなくなる、相手の立場や気持ちを思いやれなくなる、一つの物事に固執する、意欲がなくなる 等。
びょうしきけつらく 病識欠落	自分が障害を持っていることをうまく認識できず、障害がないかのように振る舞ったり、言ったりする。
その他	失語、失行（麻痺はないのに、道具がうまく使えない等）、失認（目は見えるのに、物や形や色の理解ができない。半空間無視等）の症状や人格の変化が生じたりします。

